

分野 I 信頼され影響力を持つ能力（カウンセリング力）

No.7

パーソナリティの病理

<目的・ねらい>

クライアントの抱えるパーソナリティおよび発達障害の症状特性理解および行動上の問題の見立てと目標設定が的確にできること。

<到達目標>

産業カウンセリング場面で遭遇するパーソナリティ障害や発達障害を適切に見出し、産業医および医療機関に繋ぐとともに、それらの認知特性に応じたカウンセリングの方法や、職場の環境調整に役立つ実践的対処方法を習得する。

日時

2026年8月23日(日)
10:00～17:00

場所

オンライン (Zoom)
※パソコンやインターネット環境は各自で
ご用意ください。

定員・費用

18名 (最少催行人数：10名)
資格登録会員16,500円 (税込)
一般 18,150円 (税込)

受付期間

2026年5月1日～5月10日
※定員を超える申し込みがあった場合は、
抽選となります。
※定員に達していない場合は、先着順で
募集を継続します。

申込方法

本部HPのシニア育成講座から
<https://www.counselor.or.jp/portals/0/senior/>

事前学習

1. 別途指定する課題図書を読了すること。
2. 課題図書の内容を踏まえ、指定されたテーマについてA4用紙1枚にまとめて提出する。

講師

- (1) 講義：産業場面でのパーソナリティ障害、発達障害の特徴と対応についての概論
- (2) 実習：産業場面で見られるパーソナリティ障害、発達障害への対応事例の検討

講師

小野 和哉 先生
(聖マリアンナ医科大学 神経精神科特
任教授 医学博士)